

コンクリート・レボルティオ～超人幻想～ THE LAST SONG (2016)

メディア TV アニメ

ジャンル ヒーロー

製作国 日本

色彩 Color

2016/04/10 ～ 2016/06/19

TV放映 日曜日

23:00～

TOKYO MX / BS11

【解説】

監督の水島精二と脚本の會川昇がタッグを組んだBONES制作のオリジナルTVアニメーション「コンクリート・レボルティオ～超人幻想～」の第2期。“神化”という架空の年代を歩む戦後の日本を舞台に、さらなる葛藤と戦いの渦に巻き込まれていく超人たちと政府組織“超人課”の行く末を描く。前作で起きた“新宿擾乱”を機に、社会情勢は激変。超人たちの自由と社会的立場が脅かされていく中、超人課を離脱した主人公・人吉爾朗は、「超人を護りたい」という信念を貫こうと孤高の道を進む。時系列を入れ替えながら断片的に描かれてきた物語の空白の部分が、いよいよ明かされていく。ゲストライターとして、『迷犬ルパンシリーズ』の辻真先、「キラキル」の中島かずき、「PSYCHO-PASS サイコパス」の虚淵玄といった豪華な顔ぶれが参加。

戦後の高度成長期を経て“神化”という架空の年代を歩んでいるもうひとつの日本。多種多様な能力を持った超人たちが数多く実在するこの世界は、変革の時を迎えていた。神化43年、“超人主義者”と呼ばれる若者たちが国家への怒りから新宿擾乱を起こし、以後国家は管理下にいない超人たちを犯罪者として警戒し始める。社会や国際情勢は大きく変化し、超人の存在は、もはや特殊能力を悪用するアウトロー集団か、国家の管理下に属してそれを弾圧する者たちかで二分されるように。超人課の面々は国家公共保安部隊の指揮下で活動せざるを得なくなり、政府の超人弾圧に反発する人吉爾朗は超人課を離脱。超人たちの自由が失われていく中、爾朗は「超人を護りたい」という信念のもと孤高の道を歩き出す。新たな超人や事件によって隠された真実が次々と明らかになり、物語はクライマックスへと突き進んでいく。

【クレジット】

監督	水島精二
アニメーション制作	ボンズ
企画	南雅彦 濱田健二 彌富健一 村田嘉邦 旦悠輔 斎藤滋 尾山仁康
プロデューサー	大薮芳広 中路亮輔 高梨実 小岐須泰世 柳村努 保坂拓也

原作	金子広孝 BONES	
脚本	會川昇 會川昇 辻真先 虚淵玄 中島かずき	
キャラクター原案	いとうのいぢ 氷川へきる 平尾リョウ	
キャラクターデザイン	伊藤嘉之	
総作画監督	伊藤嘉之	
CGI監督	安東容太	
撮影監督	齊藤崇夫	
美術監督	平間由香	
美術設定	二嶋隆文	
美術監修	松本浩樹	
色彩設計	竹澤聡	
コンセプトデザイン	いとうのいぢ 氷川へきる 平尾リョウ	
編集	吉武将人	
音響監督	三間雅文	
音響効果	倉橋静男	
音楽	石濱翔 (MONACA) 帆足圭吾 (MONACA)	
音楽プロデューサー	山本陽介 [音楽] 伊藤善之 斎藤滋	
音楽制作	ランティス I WILL	
挿入歌プロデュース	佐藤純之介	
監督補佐	黒川智之	
SFデザインワークス	海老川兼武 柳瀬敬之 渭原敏明 松本秀幸	
メカニック作画監修	大塚健	
音楽A&R	石原尚亮	
声の出演	石川界人 人吉壘朗 上坂すみれ 星野輝子 豊崎愛生 鬼野笑美 中村繪里子 風郎太 川島得愛 芳村兵馬 金尾哲夫 秋田大司	

鈴木健一
大川透
三木眞一郎

柴来人
ウル
人吉孫竹